

# 国語科グランドデザイン

## 基礎学力の習得

## 基本的学力の定着

## 応用力の養成

学年 分野・領域	中学校1年生	中学校2年生	中学校3年生	高校1年生	高校2年生	高校3年生
<b>読む（読解）</b>  <b>聞く・話す + 書く （表現）</b>	<p>（文学的文章）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>主題を考えて読むことができる。</li> <li>場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てることができる。</li> </ul> <p>（説明的文章）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>構成・展開を考えて読むことができる。</li> <li>文章の中心的部分と付加的な部分、事実と意見などを読み分け、目的や必要に応じて要約したり要旨をとらえたりすることができる。</li> </ul> <p>（古典）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>古典の暗唱などを通してリズムを味わい、基本的な文語のきまり（仮名遣い・訓読の仕方）を学び、百人一首を50首学ぶ。</li> </ul> <p>（読書）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ものの見方や考え方を広げる読書をする。</li> <li>北中三十選のうち、十冊を読む。</li> </ul>	<p>（文学的文章）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>描写の効果、登場人物の言動の意味を考え、内容の理解に役立てることができる。</li> </ul> <p>（説明的文章）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文章全体と部分との関係、例示の効果などを考え内容の理解に役立てることができる。</li> <li>文種に応じ、自分の考えを持って読むことができる。</li> </ul> <p>（古典）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>朗読などを通して、古典の世界を楽しむ。古典の原文に加え、現代語訳や解説したものを読み、先人の価値観に触れる。百人一首を50首学ぶ。</li> </ul> <p>（読書）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>広い範囲から情報を集め、効果的に活用する能力を身に付け、生活に役立てる読書をする。</li> <li>北中三十選のうち、十冊を読む。</li> </ul>	<p>（文学的文章）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文章の特徴をとらえて読むことができる。</li> <li>場面や登場人物の設定の仕方をとらえ、内容の理解に役立てることができる。</li> </ul> <p>（説明的文章）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文章の論理の展開の仕方をとらえ、内容の理解に役立てることができる。</li> </ul> <p>（古典）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>古典作品の持つ歴史的背景を知ること、作品世界の理解を深める。</li> </ul> <p>（読書）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文章の展開や表現の仕方など評価しながら読む能力を身に付け、自己を向上させようとする読書をする。</li> <li>北中三十選を読破する。</li> </ul>	<p>【現代の国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>語句や表現に注意して、文章の内容を叙述に即して的確に読み取ることができる。</li> <li>要約する、まとめる、具体的に説明することができる。</li> <li>段落の働きがわかる。</li> <li>複数の文章を比較しながら読み、対立軸を見い出せる。</li> </ul> <p>【言語文化】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文語のきまり、漢文訓読のきまりを理解できる。</li> <li>きまりを理解しながら音読ができる。</li> <li>描写に即して心情や人物像を読み取ることができる。</li> <li>心情や人物像の効果的な表現について理解し、評価することができる。</li> </ul>	<p>【論理国語】</p> <p>【文学国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文章の要旨や描写を的確に把握し味わう。</li> <li>文章の論理性を評価し、それを通して自らの考えを深めたり発展させたりできる。</li> <li>目的に応じて複数の文章や図表、グラフなどから必要な情報を抽出できる。</li> </ul> <p>【古典探究】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>正確に逐語訳ができるようになる。</li> <li>古典の文法や敬語の知識を身につける。</li> <li>様々な古典の文章を読み、価値観や考え方をつかむことができる。</li> </ul>	<p>【論理国語】</p> <p>【文学国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文章の要旨や描写を的確に把握し味わう。</li> <li>文章の論理性を評価し、それを通して自らの考えを深めたり発展させたりできる。</li> <li>目的に応じて複数の文章や図表、グラフなどから必要な情報を抽出できる。</li> </ul> <p>【古典探究】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>正確に逐語訳ができるようになる。</li> <li>古典の文法や敬語の知識を身につける。</li> <li>様々な古典の文章を読み、価値観や考え方をつかむことができる。</li> </ul>
	<p>（聞く・話す）</p> <p>話し手の意図を考えながら聞く。ふさわしい話題を選んで話す。話題や方向をとらえて話し合う。</p> <p>スピーチ グループディスカッション</p> <p>（書く）</p> <p>考えを明確にした文章を事実や出来事をもとに書く。主述が一致した文章を書ける。基本的な日本語の語彙を習得する。</p>	<p>事実と意見を区別して見方や考え方を整理して聞く。論理的構成を考えて話す。共通点・相違点を見極めて話し合う。</p> <p>プレゼンテーション</p>	<p>パブリックスピーキング 研究発表会</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本語の語彙を増やし、表現の糧にする。</li> <li>根拠をもとに自分の意見を述べたり、要点を意識して人の話を聞いたりできる。</li> <li>時と場合に応じた話し方をしたり文章を書いたりできる。</li> <li>他者と議論しながら、よりよい結論を導くことができる。</li> <li>優れた文章に触れ、豊かな語彙や表現の仕方を自分の表現に生かすことができる。</li> <li>必要な情報を収集して推論したり対立軸を示したりして、自分の考えを効果的に表現することができる。</li> </ul>		
<p>【学校行事・課題】生活体験文・読書感想文・懸賞論文・弁論大会・ディベート・ビブリオバトル・百人一首大会など</p>						

- 大学教育に対応できる高い学力の育成
- 多様な意見に耳を傾けるとともに、自分の意見を的確に表現する力の育成
- 適切な手段を使って、必要な情報を収集・活用する力の育成
- 日本の伝統文化を理解し、国際人として活躍できる力の育成

# 中学校社会科／高校地歴・公民科 グランドデザイン

中1

・社会の諸問題に着目し、個人と社会の関わりについて理解を深める。

中2

・社会的な見方・考え方を働かせ、思考力・判断力・表現力などを高める。

中3

・広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる、公民としての資質・能力の基礎を培う。

高1

・現代社会の基本的な問題について主体的に考察し、公正に判断する能力と態度を培う。

高2

・日本及び世界の形成の歴史的過程や生活・文化の地域的特色について、理解を深める。

高3

・広い視野に立って社会について深く考察し、平和で民主的な国家・社会の有為な形成者として必要な資質を養う。

地理的分野

- ①地域の諸事情や地域的特色を理解し、調査や資料から情報を効果的にまとめる技能を身に付ける。
- ②地理的事象について、多面的・多角的に考察し、それらを表現したり、議論したりする力を養う。
- ③よりよい社会の実現のために、課題を主体的に解決する態度を養い、我が国の国土への愛情や世界の文化を尊重することの大切さを自覚する。

歴史的分野

- ①我が国の歴史の大きな流れを世界の歴史を背景に理解し、調査や資料から情報を効果的にまとめる技能を身に付ける。
- ②歴史的事象について、多面的・多角的に考察し、それらを表現したり、議論したりする力を養う。
- ③よりよい社会の実現のために、課題を主体的に解決する態度を養い、国民としての自覚を深め、国際協調の精神を養う。

公民的分野

- ①個人と社会との関わりを理解し、現代の社会的事象などの資料から情報を効果的にまとめる技能を身に付ける。
- ②社会的事象について、多面的・多角的に考察し、現代社会の課題を表現したり、議論したりする力を養う。
- ③課題解決のために主体的に社会に関わる態度を養い、国民主権を担う国民として、自国を愛し、各国が互いに尊重し合うことの大切さを自覚する。

歴史総合・公共

- ①社会的事象の歴史の見方や人間の在り方・見方を働かせ、知識を定着させる。
- ②グループ活動等を通して現代社会の諸課題を多角的な視点から考察する。
- ③グローバル化する社会の中で必要な資質・自分の生き方を考えて合意形成や社会形成に参加する。

世界史

- ①諸地域世界の形成過程について理解する。
- ②諸地域世界の交流と再編について理解する。
- ③資料を活用し、現在の世界の枠組みがどのような歴史の変遷をたどって成立したのかを考察する。

日本史

- ①史資料を活用し、歴史を考察する基本的な方法を理解する。
- ②日本社会の特色について、国際環境と関連付けて理解する。

地理

- ①地図やデータの活用法を身につけ、諸事象の空間的な規則性や傾向性を考察する。
- ②現代世界の諸地域について、多面的・多角的に考察し、各地域の特色や課題を理解する。

公民

- ①知識を深め、現代社会の課題を把握し、説明できるようになる。
- ②古今東西の幅広い知的蓄積を通し、現代社会の諸課題について説明・対話を行う。

高等教育（大学）での学び

民主政治の担い手としての自覚と資質の向上

# 数学科 グランドデザイン

中1

- ・学習規律の確立と数学的な考え方を育成する。基礎的な概念や原理・法則についての理解を深める。
- ・実験や体験を通して思考力を高める。

中2

- ・基本的な知識の定着と数学的思考力を育成する。事象を数理的に考察し表現する能力を高める。
- ・実験や体験を通して思考力を高める。

中3

- ・問題発見能力および問題解決能力を育成する。数学のよさを実感し、それらを活用して考えたり、判断したりしようとする態度を育てる。
- ・物事を数学的に考察し、それを自分の言葉で表現できる力を養う。

高1

- ・基礎的な知識の習得と技能の習熟を図る。
- ・普段の生活の中で起こる事象を数学的に考察する能力を育成する。
- ・数学のよさを認識し、自ら考える態度を育成する。

高2

- ・基礎的な知識の習得と技能の習熟を図る。
- ・学んだ知識・技能を利用して課題を考察し、その解決法を表現する能力を育成する。

高3

- ・普段の生活の中で起こる事象を数学的に考察し、その結果をより良く表現する能力を養う。
- ・自ら課題を設定し、数学的な解決を試みる態度を育成する。

代数分野

- 正の数と負の数
- 方程式・不等式
- 平方根
- 資料の整理と活用
- 式の計算
- 1次関数と関数  $y = ax^2$
- 2次方程式
- 確率と標本調査

※高校数学 I A の学習内容を含む

数 I A 分野

- <数 I >
- 数と式
- 2次関数
- <数 A >
- 場合の数と確率
- 図形の性質

<課題研究>

幾何分野

- 平面図形
- 図形と合同
- 三角形と四角形
- 線分の比と計量
- 空間図形
- 図形と相似
- 円
- 三平方の定理

※高校数学 A の学習内容を含む

内進生

- <数 I A >
- 図形と計量
- データの分析
- <数 II >
- 方程式・式と証明
- 図形と方程式
- 三角・指数・対数関数
- 微分法と積分法

北新生

- <数 I A >
- 全分野
- <数 II >
- 方程式・式と証明
- 図形と方程式

理系・内進

- <数 II BC >
- 数列
- 平面・空間ベクトル
- 複素数平面・式と曲線
- <数 III >
- 全分野
- 確率統計

理系・北新

- <数 II BC >
- 三角・指数・対数関数
- 微分法と積分法
- 数列
- 平面・空間ベクトル
- <数 III >
- 全分野
- 確率統計

文系・内北融合

- <数 II BC >
- 三角・指数・対数関数
- 平面・空間ベクトル
- 確率統計
- <大学入学共通テスト対策>
- マーク問題演習
- <入試問題演習>
- 微分法と積分法
- 数列

内北融合  
入試問題演習

大学教育に対応できる高い学力の育成

# 理科グランドデザイン

中1

中2

中3

高1

高2

高3

## 学習規律の確立と科学的興味の向上

- ・中学校理科の学習方法を習得
- ・興味を持って、自ら調べ、学習する姿勢を育成
- ・探究活動を通して課題発見力を育成

## 基本的な知識の定着と言語活動の充実

- ・思考力の礎となる基本的な知識の定着
- ・班活動による言語活動、実験・観察を通じた思考力と表現力を育成

## 科学的思考力と応用力の習得

- ・中学校の学習内容の定着
- ・知識を土台とした思考力と応用力の育成
- ・化学分野の強化

## 科学的素養と基本概念の習得

- ・自然現象に興味関心を持ち、理論的に思考する力を育成
- ・化学基礎を履修し、科学的思考力・発想力の礎となる基礎知識を習得

## 基本と専門的な知識の習得

- ・文系は、理科3科目を履修することによる幅広い知識の習得
- ・理系は、専門教科の基礎用語や知識の習得

## 高度な科学的素養と応用力の習得

- ・複雑な要素を持つ自然現象を科学的に解明できる能力の育成
- ・進路先で求められる高度な科学的素養と科学的思考力の育成

化学分野

- ・身のまわりの物質
  - ・化学変化と原子分子
  - ・化学変化とイオン
- 実験技能の習得と探究心の向上

物理分野

- ・身のまわりの現象
  - ・電気の世界
  - ・運動とエネルギー
- 科学技術に対する見方・考え方の育成

生物分野

- ・いろいろな生物とその共通点
  - ・動物のからだのつくりとはたらき
  - ・生命の連続性
- 生命尊重の意識の向上

地学分野

- ・大地の変化
  - ・天気とその変化
  - ・地球と宇宙
- 地球環境への興味・関心の向上

化学基礎

- ・化学と人間生活
- ・物質の構成
- ・物質の変化

実験・観察を通して、自然科学的興味を向上させ、科学的な課題を見つけ解決する力の育成

文系

科学と人間生活

- ・日常生活の中の科学
- ・地球環境問題

生物基礎

- ・生物の特徴
- ・遺伝子とその働き
- ・ヒトの体の調節
- ・生物多様性と生態系

化学

- ・理論化学・無機化学
- ・有機・高分子化学

生物基礎

- ・生物の特徴
- ・遺伝子とその働き
- ・ヒトの体の調節

物理基礎

- ・運動とエネルギー

化学基礎

- ・物質の変化
- 主体的で対話的な深い学びを基に自然界の摂理を探究し表現する力を育成

生物基礎

- ・主体的で対話的な深い学びを基に生命の神秘、生物に対する畏敬の念を涵養

化学

- ・主体的で対話的な深い学びを基に考察・推論する力の育成を図る

生物基礎

- ・生物の進化
  - ・生命現象と物質
- 自然科学への知見を深め、探究心を育む

物理基礎

- ・力学・電磁気学
  - ・波・熱・原子
- 科学技術への貢献

大学教育に対応できる高い学力の育成

科目を横断して高度な科学的素養と応用力の育成

# 保健体育科グランドデザイン



# 音楽・芸術（音楽）グランドデザイン

## <中学校の目標>

生活や社会の中の音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成する

## <高等学校の目標>

生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を育成する

1年  
音楽の基礎を身に付ける  
「音楽って楽しい！」

2・3年  
表現を追求する  
「音楽って素晴らしい！」

音楽Ⅰ（高校1年）  
「自分と音楽」「社会と音楽」について考える  
表現のさらなる追求  
「芸術って素晴らしい！」

## 《幅広い活動を通して》

独唱・独奏  
アンサンブル  
合唱  
合奏

歌唱

創作

4つの分野を  
関連づけた  
題材構成

器楽

鑑賞

《幅広い音楽に触れる》

我が国や郷土の音楽  
ヨーロッパの音楽  
諸外国の音楽

# 芸術科（美術）グランドデザイン

## ＜中学校の目標＞

感性や想像力を働かせ、造形的な視点を豊かにもち、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を育成する

## ＜高等学校の目標＞

造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を養う。

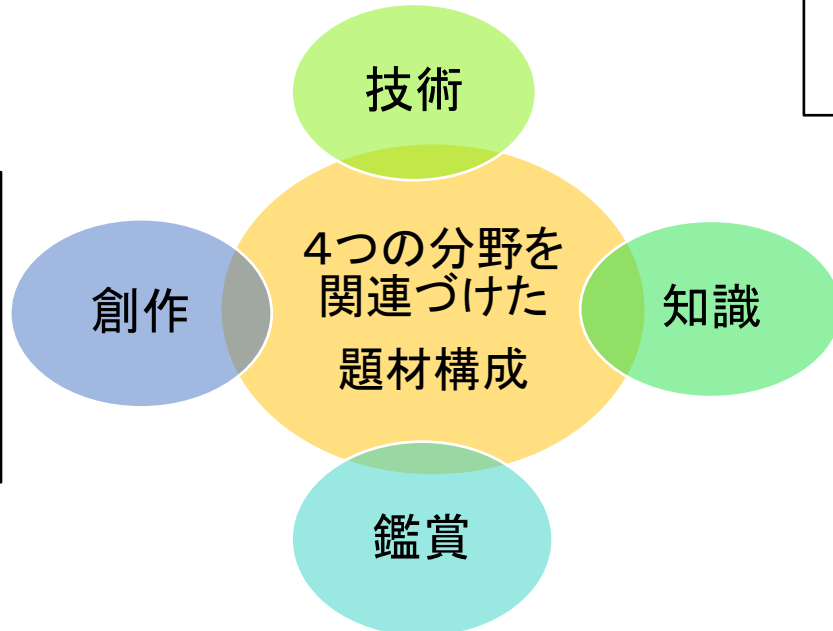
中1年  
美術の基礎を身に付ける  
「美術って楽しい！」

2・3年  
表現を追求する  
「美術って素晴らしい！」

高校1年  
「自分と美術」「社会と美術」について考える  
表現のさらなる追求  
「芸術って素晴らしい！」

## 《幅広い活動を通して》

- デッサン
- 絵画・彫刻
- デザイン
- 鑑賞・美術史



## 《幅広い美術に触れる》

- 日本の美術（奈良～現代）
- 西洋の美術（古代～現代）

# 国語科書写・芸術科（書道）グランドデザイン

## ＜中学校の目標＞

生活や社会の中における整った文字を書くための書写能力を育成する

## ＜高等学校の目標＞

生活や社会の中における書作品とその表現に幅広く関わる資質・能力を育成する

中1年

楷書の基礎を学び、整えて書くことができる。  
行書の基礎を学び、整えてすばやく書くことができる。

2・3年

楷書・行書を場面ごとに使い分けて、整えて書くことができる。

書道Ⅰ（高校1年）

整えて書くことを基本として、さまざまな書体による表現を学ぶ。  
鑑賞活動を通して、感性を高め、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を見につける。

《幅広い活動を通して》

- ・形をまねる形臨と、意図を加える意臨
- ・篆刻
- ・仮名の書
- ・小字数の書
- ・漢字かな交じりの書

創作

4つの分野を  
関連づけた  
題材構成

鑑賞

臨書  
(形臨)

臨書  
(意臨)

《幅広い書に触れる》

- ・日本の書（平安～現代）
- ・中国の書（殷～現代）



# 英語科

## 佐世保北の6年間で伸ばす英語力

時期	導入期	基礎力養成期		発展力養成期		英語力完成期
	中学1年	中学2年	中学3年	高校1年	高校2年	高校3年
教育内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語に興味関心を持つ。</li> <li>初歩的な語彙や表現などを用いて、身の回りのことや自分自身のことなどについて発表したり、短い会話をしたりすることができる。</li> <li>簡単で短い物語などを読み、あらすじや要点を理解できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語を使う土台を作る。</li> <li>日常的に使う基本的な語彙力を身につける。</li> <li>身近な話題や社会的話題などについて書かれた英文を読み、概要・要点を理解できる。</li> <li>まとまった英語を聞いて、話し手の考えや意向を正確に聞き取ることができる。</li> <li>さまざまな話題について、英語で自分の意見を正しく話したり、書いたりできる。</li> <li>英語で簡単なプレゼンができる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>英語で意思疎通ができる力を育成する。</li> <li>体系的な英文法と、豊かな語彙を身につける。</li> <li>論理的に英文を読み、筆者の主張を正確に理解できる。</li> <li>英語で会話し、相手の意見を聞き、理解した上で、論理的に自分の意見を展開できる。</li> <li>自分が興味のあることについて、論理的な展開の文章を書くことができる。</li> <li>英語で話し合いや討論ができる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>社会が求める英語力を育成する。</li> <li>様々な素材に接しながら論理展開を理解し、その内容に関して自分の意見の発表ができる力をつける。</li> <li>大学入試に対応できる総合的な英語力を身につける。</li> <li>大学進学後、英語で授業を受け、英語で原書を読み、英語で論文を書き、プレゼンができる力をつける。</li> </ul>
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>単語 1,000 語の習得。</li> <li>学年の 70%以上の生徒が英検 4 級に合格する力を有する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単語 2,000 語の習得。</li> <li>学年の 70%以上の生徒が英検 3 級に合格する力を有する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単語 3,000 語の習得。</li> <li>学年の 60%以上の生徒が英検準 2 級に合格する力を有する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単語 4,500 語の習得。</li> <li>学年の 70%の生徒が英検準 2 級以上に合格する力を有する。</li> <li>GTEC で総合 920 点</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単語 5,000 語の習得。</li> <li>学年の 70%の生徒が英検 2 級以上に合格する力を有する。</li> <li>GTEC で総合 990 点</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単語 6,000 語の習得。</li> <li>学年の生徒の共通テストにおける平均得点率 70%以上。</li> <li>GTEC で総合 1060 点</li> </ul>

生活を知る

→ 生活に関わる →

生活造るための力を身につける

中学1年

家庭

- ・食生活
- ・衣生活

技術

- ・材料と加工  
(木工制作)

中学2年

技術

- ・エネルギー変換
- ・生物育成

家庭

- ・保育  
(調理実習)

中学3年

家庭

- ・消費生活
- ・住生活  
(調理実習)

技術

- ・情報
- ・生物育成

高校1年

- 家族・家庭
- 食生活
- 高齢者福祉
- 消費生活・経済生活
- 保育
- 衣生活・住生活
- ホームプロジェクト
- 学校家庭クラブ

基本的な知識と技術を養う

4年間を通して、生活をよりよくなる

食分野

各種調理実習（中1～中3） お魚料理教室（中2）

各種調理実習（高1）

保育分野

幼稚園実習（中2）

妊婦疑似体験・保育人形による育児疑似体験等（高1）

被服分野

基礎縫いによる作品製作（中1～高1）